



## 牧野邦夫の描いた文学作品朗読会

### 『セロ弾きのゴーシュ』（宮沢賢治）他

- ◆日時 2013年5月28日（火）
- ◆18時30分開場 19時開演
- 一. 邦夫が描いた芥川龍之介作品から  
「ジュリアーノ吉助の話」 朗読：薮 英治
- 二. 宮沢賢治「セロ弾きのゴーシュ」  
朗読：薮英治、北村青子、菊池ゆみこ
- 特別スピーチ  
—牧野邦夫の描いた文学作品について—  
牧野千穂（牧野邦夫夫人）
- ◆会場 「ギャラリー古藤」  
西武池袋線「江古田駅」徒歩5分  
TEL：03-3948-5328  
定員40名（要予約）
- ◆参加費 1500円（ドリンク付き）  
問い合わせ：コネクト様  
TEL：042-440-7772 担当：熊谷

「セロ弾きゴーシュ」1982年

◆イベントの詳細については、下記ホームページでお知らせいたします。

[http://www.connec.co.jp/kunio\\_makino/](http://www.connec.co.jp/kunio_makino/)（牧野邦夫展開催記念WEBサイト 監修協力：牧野千穂）



## 演出・朗読者について

演出の蒔英治さんは、文鳥舎(三鷹市)や小田原で、牧野邦夫の従兄にあたる牧野信一(1896～1936)の作品を数多く朗読しています。北村さん、菊池さんは朗読劇「クリスマス・キャロル」(ディケンズ作。2008～)に出演しています。

### ◆蒔 英治 朗読、演出

シェイクスピア・シアターにて多数のシェイクスピア作品に出演。退団後、ディケンズ、ポー、チェーホフ、中原中也、小林秀雄作品等を朗読。「文鳥舎ことのはライブ」にて牧野信一作品を連続朗読('04～'05)。コンサートでの朗読、CM、ナレーション等多数。朗読劇「マクベス」('10～'12)演出、朗読。グローブ文芸朗読会・朗読劇「クリスマス・キャロル」('08～'12)台本、演出、朗読。

### ◆北村青子

舞台芸術学院演劇科を卒業。劇団転形劇場にて「小町風伝」「水の駅」など、海外公演も含め多くの舞台に立つ。1990年、劇団Uフィールドに参加、女優として活動するかたわら劇作も手掛ける。2007年よりフリーとなり、朗読にも取り組む。主な朗読出演作品：朗読劇「クリスマス・キャロル」「ミセス・ギャンプ」(ディケンズ)、「トロッコ」「蜜柑」他(芥川龍之介)

### ◆菊池ゆみこ

舞台／「ユーリタウン」「地球☆空洞説」「愛と嘘っぱち」(流山児★事務所)、「祖国へ」(昭和芸能舎)、「イエルマ」「ベルナルダ・アルバの家」(tpt)、「EYES もつれた視線の彼方の夢は？《『夏の夜の夢』より》」、2012年「クリスマスキャロル」に出演。現在フリーで活動中。また演劇を使った「コミュニケーション教育」のワークショップ指導を全国の小・中・高校で行っている。



ジュリアーノ吉助の話(1970年)

牧野邦夫が描いた文学作品は、芥川龍之介を中心に、泉鏡花「天守物語」、平家物語を主題とした「海の戦さ」、高木俊朗「インパール」など。牧野信一の小説「ゼーロン」「酒盗人」などについても、スケッチブックにメモが残されています。